

# 森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

—今年気になった「ムシ」のこと・季節の便り— Vol.9



## マダニ



マダニが媒介する「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」のウイルスについて、最近の情報をお知らせします。

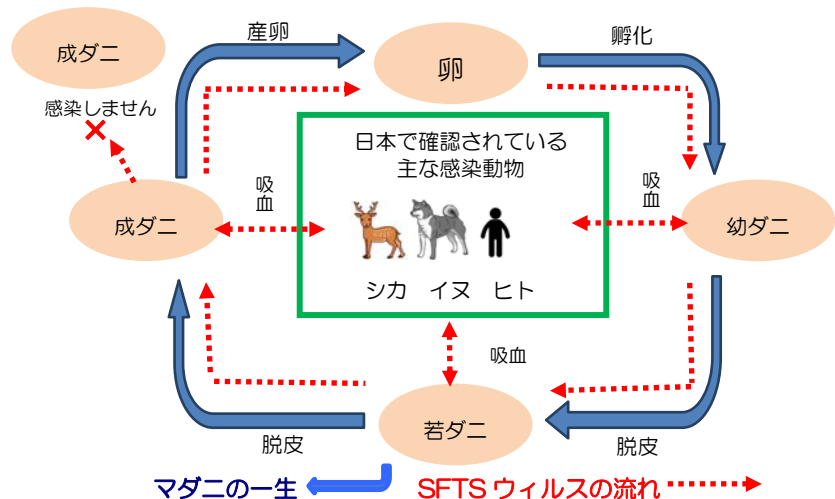
ウイルスはマダニからマダニに直接感染しません。以下の2ルートで感染します。

- ①垂直感染 母ダニから子ダニへとウイルスが受け継がれていく
- ②水平感染 ウイルスを持つダニに血を吸われた動物が感染→動物の体内で増殖→この動物の血を吸ったウイルスを持たないダニが感染

上記感染ルートを循環しながら増殖していることが明らかになりました。

野生のシカの感染の痕跡 40%に対し、イノシシは同 4%でした。ちなみに、六甲山系でのシカの生息情報はありません。

続報があればお知らせします。



〈参考資料、国立感染症研究所の調べ〉

## ケムシ



春先に特定の地域に、ケムシが大量発生しました。多くは、マイマイガの幼虫で、上からポトリポトリと落ちてくる、なんとも気持ちの悪い状況でした。ドクガ科に分類されますが、アレルギーでもない限りは、人が害を被ることはほとんどないようです。大量発生は2~3年継続するらしいので、来年も注意が必要かもしれません。



## ケバエの幼虫

“姿をご覧になりたい方は、どうぞネットで検索を！”

秋口に、足元にウジャウジャと小さなイトミミズのような灰褐色の虫の塊を、目にされたことはありませんか？ 以前から気にはなっていたので、改めて調べました。この塊は「ケバエ」の幼虫で、無害ですが不快害虫とされています。足元にはご注意を！

## これから心配なナラ枯れの原因となる カシ/ナガキクイムシ

ナラ枯れは、カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌の影響により、樹木が急激に枯死する病気です。コナラ、ミズナラ、アラカシ、コジイなどのブナ科の樹木が感染します。

平成 22 年に六甲山で初めて被害が確認され、この秋は某森の世話人の活動地でもナラ枯れが見つかりました。木の根元におがくずのような白っぽい粉が沢山溜まっていればナラ枯れの可能性があります。 [http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/pr\\_media/naragare/index.html](http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/pr_media/naragare/index.html) 参照

### 活動地で見つけた秋の便り



赤い実をつけたシロダモ



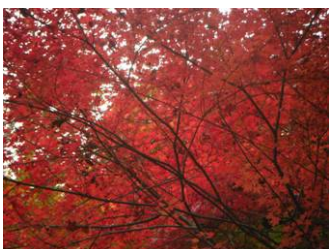
ピンクと赤い実はマユミ



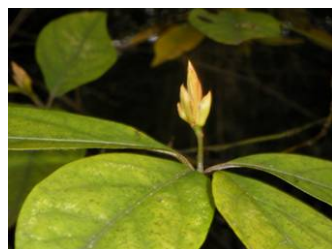
フユイチゴは甘酸っぱく美味しい



黒い実のイヌツゲ



真っ赤なイロハモミジ



春の準備の始まり



### 活動日の不思議？！

11月16日(土)に灘区・東灘区で森づくり活動が集中(7団体)しました。気候が良い!でも、紅葉にはまだ少しだけ早い...紅葉の頃は忙しい...神戸マラソンの前日、みなさんが何かをしたいと思われる日だったのでしょうか?!各地でもいろんな催しがあったようです。「森づくり」活動も大きなイベントです。活動お疲れ様でした!

### 「交流の森」山開き 活動開始!



「交流の森」での森づくり活動がはじまっており、今後も定期的を開催します。ぜひ、みなさまご参加下さい。お待ちしております。



### 「森の世話人」の登録状況

#### 活動を始めた団体

- 東芝テックソリューションサービス株式会社 CSR活動として森づくりに取り組まれます。
- 日本eリモデル株式会社(リモ・デールの森) 社会貢献活動の一環として取り組まれます。

本ニュースレターに関する問合せ先:

森の世話人活動支援事務局(株式会社総合環境計画内) 担当:赤井・井上  
TEL:06-4390-5104 E-mail:rokko\_gb@lion.ocn.ne.jp